



南筑後外国語教育研究サークル

会長 柳川市立三橋中学校 校長 境 宏文

9月28日(土) 13:30~17:00 筑後市サンコア研修室にて

中体連の新人大会目前、または、中間考査といった時期で、少ない参加者ではあったのですが、東山中学校の田中先生より、「多読活動の指導」についての実践が報告されたり、先月の稲岡先生の講演のDVDから、再度、授業づくりについて考えたりと、今月も学ぶことが多い学習会でした。また、多読活動に絡んで、開隆堂さんより読み物教材の提供もあり、お土産付きの学習会となりました。

今後、すべての学校で作成が期待されている can-do-list の南筑後版モデル作りをに向けて、さらに交流を深めていきたいと考えています。子ども達に身につけさせたい力について様々な意見を出していき、指導のあり方を一つ一つ明確にしていきましょう。 文責 古川(広川中)

稲岡先生の講座を振り返って・・・

Teacher's Spirit of Love
(生徒とつながりを持つ教師)

- L・・・ Look and Listen to every student carefully.
- O・・・ Open-mind to understand every student more.
- V・・・ Volunteer to help every student have confident.
- E・・・ Enjoy the class together.

「チャンツ」の実践についても再度、学習!

単に、言葉を繰り返し練習するだけでなく、チャンツの中に、場面が設定され、意味のつながりがあること。

リアクションするような表現が組み込まれていたり、子どものアイデアを取り入れながら展開されたり・・・

みなさん! それぞれに取り組んでみましょう。そして、うまくいったチャンツは是非、共有しましょう!

8月3日(三橋公民館にて)に行われた稲岡先生のDVDを視聴し、あらためて、授業は教師と生徒、生徒と生徒とのつながりから構成されていくものだと実感しました。

ペア活動やグループ活動は、どの学校でも、どの先生方も取り入れられているでしょうが・・・それらはいきいきした活動になっているのでしょうか?

- 学んだことを使っているか
- 表情豊かに話しているか
- 相手を思いやっているか
- 互いに認め合い、励まし合い、高め合っているか
- ペア活動の後、ペアで練習したことを他につなげているか(全体発表する場があるか)

選ぶ本(絵本)のレベルは、幅広く。英語が苦手な生徒でも、興味をもって取り組むことができている! 楽しい絵本が満載!!

東山中学校 田中先生より 多読の指導について実践

多読の時間



- ・毎回の授業において、帯学習として実施(最初の10分)
 - ・英語教室に設置されている多読用の本を、生徒は自由に選び、それを読む。
 - ・家に持ち帰って読むことも可能(貸し出し用の図書カードに記入)
 - ・読んだら、個人の記録表に記入
- (日付、本の名前、語彙数、それまでに読んだ本の語彙数の総計、感想等)

多読の記録表

日付	本名	語彙数	感想
4月27日
...
9月末

4月27日~9月末 現在で
最も多く読んだ生徒は 13,163語(2年)
※10,000語以上は 9人
33,760語(3年)

教科書の本文では、2年、3年、ともに2,600語程にすぎないので、いかにたくさんの語彙に触れているかが理解できる。

多読の三原則

- 辞書は引かない
- わからないところはとばす
- つまらなければ後回し